市教委だより

の搬送方法)を 身の回りの物で

行いました。

【生徒の感想】

た。

■南海地震の写真を見てびっくりしま

うのは、信じられません。(男子)

誌とか新聞、段ボールとかを使って固

らかったけれど、腕を骨折したときは雑今まで応急手当の仕方とかよく知らのは、信じられません。

中心に据えられたやぐらには、笹飾りに誰もがあったかい気持ちになります。

もたちの踊りと、和太鼓クラブの しさです。一生懸命さとかわいらし

勇ま 子ど

ž

何といっても目玉は、浴衣姿の

したりできることが分かりました。(女子)



父さん・お母さ

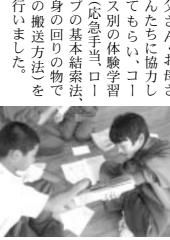
竹と毛布で担架作り

護者や地域のみなさざまな取り組みを保 育をはじめとして とともに進めて これからも防災教

蕨岡中学校

5 月

ま を行 年の と、消防署や病院に勤めているお年の南海地震の体験談をお聞きまいの森岡邦廣さんから昭和21を行いました。まず、蕨岡にお住を行いました。まず、蕨岡にお住 全校で「防 災参観 É



ス別の体験学習 てもらい、コー んたちに協力し

(応急手当、ロー

身の周り品で、骨折の応急処置

当しました。なを文化部が知

0

中材小学校



短冊の文字に込めひとりの願い事がおえられ、一人 いたことと思いまっと空まで届まっと空まで届いたが、子ど ら れていました。

親子七夕祭

営のほとんどから踊りの指導 踊りの指導、 七夕祭りを開催しました。 A文化部で、 花火の手配まで、

浸しの状態でしたが、予定通前日の大雨により、校庭が 出店の細かい準 主 運備催

気とって体た わ B りさ た。そ担

一人ひとりが願いをこめて結びつけます

西土佐ふれあい

『宮沢和史ミニライブ』

西土佐地域の小学5・6年生、中高校生を対象のボーカル宮沢和史さんによるミニライブが に開催されました。 で知られるバンド『THE 唄」「風になりたい」などのヒッ В О О

もあり、四国でのコンサー 行われた際に、西土佐中学 9年前に西土佐でTHE トのスケジュールの合間 トを行っていたという縁 校で弾き語りのミニコンサー BOOMのコンサートが を行っている最中でしたが 口での弾き語り全国ツアー 宮沢さんは、6月からソ

もお話しいただき、「故郷は将来どんな人間に も大事にしてほしい」と子どもたちに語ってく なっても、【かけがえのないもの】だからみんな ん自身の経験などから感じた【故郷】への思 心の芯で聞いているようでした。また、宮沢さ セージを語られたので、聴きなれた名曲をより めた、沖縄での戦争の悲劇を伝え平和を祈るメッ ていただく前に、宮沢さんが「島唄」の歌詞に込 る歌声に聞き入っていました。特に「島唄」を歌っ 子どもたちはトップアーティストの深みのあ だいたほか、宮沢さんが書いた詩の朗読もあ 行っていただきました。 ライブでは「島唄」を含む6曲を歌って

(市)教育委員会 西土佐事務所

☎(34)5445 FAX(34)4271

をぬって特別に小中高生限定のミニライブを

E-mail: school@city.shimanto.lg.jp **☎**(52)1110 FAX(52)1446 E-mail: n-school@city.shimanto.lg.jp